

# 食肉に関するニュースを確実、迅速にお届けする日刊紙

※土日祝・休刊

令和6年  
2024年

12月19日  
木曜日

第11620号

# 食肉速報

— THE DAILY MEAT NEWS —

昭和51年5月19日  
第三種郵便物認可

購読料(前納)  
年間 82,080円  
(税込み)  
6カ月 42,120円  
(税込み)

本紙は関連企業・団体との  
タイアップ企画記事を含みます

【発行所】株式会社食肉通信社  
<https://www.shokuniku.co.jp/>

東京支社  
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町18-1  
TEL03-3663-2011 FAX03-3663-2015

大阪本社  
〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48  
TEL06-6538-5505 FAX06-6538-5510

九州支局  
〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12  
TEL092-271-7816 FAX092-291-2995



双日がベトナムで食肉加工工場稼働……P4

## 注目のヘッドライン

### ～今年の食肉業界を振り返る～ 動物疾病続く、生活防衛意識も継続

食肉業界の一年を回顧すると、今年も疾病からは逃れられなかった。豚熱については、2018年(平成30年)9月9日の岐阜県での発生以来、23都県で計94事例発生した。

…詳細はP2～3

### 双日、ビナミルクグループとベトナム最大級の牛の食肉加工工場の稼働を開始

…詳細はP4

▶ ～今年の食肉業界を振り返る～ 動物疾病続く、生活防衛意識も継続 …… P2～3

▶ ～24年回顧「家計調査」～豚肉・鶏肉は支出増、牛肉の消費は伸び悩み …… P3

▶ [肉類通関速報・11月]計23万9269tで前年比7.4%増 …… P3

▶ 農水省が都道府県に年末年始の家畜防疫対策の徹底を要請 …… P4

▶ 双日、ビナミルクグループとベトナム最大級の牛の食肉加工工場の稼働を開始 …… P4

▶ WDI、スペイン「チュレタ」の名店「Casa Julian」とライセンス契約 …… P5

▶ 日本食肉流通センターが来年1月に研修会、牛カット規格などテーマに …… P5

▶ さんわグループが町内の公立小中学校に鶏肉を寄贈、食育活動も実施 …… P5

▶ 中国、農業農村部、豚肉市況と牛肉・生乳価格下落に関し見解を公表 …… P6

▶ [POSランク11月ベーコン製品]「朝のフレッシュハーフベーコン」首位 …… P6

▶ 【関東の輸入豚肉現物相場】C、Fともに引き続きベリ一中心 …… P7

▶ 【関東の国産豚肉現物相場】Cはバラなど堅調、Fは締まった需給続く …… P7

▶ [POSランク11月焼豚製品]「燻工房 焼豚切り落とし」が首位 …… P7

▶ [資料]ベーコン製品11月 POS売れ筋品目 ベストランキング月次 …… P8

▶ [資料]焼豚製品11月 POS売れ筋品目 ベストランキング月次 …… P9

▶ [東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数]18日 …… P10

▶ [各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場]18日 …… P11

国内で唯一、最大級の食肉総合見本市

第49回

## 2025 食肉産業展

2025 Japan Meat Industry Fair 49th.



ご来場をお待ちしております!

食肉産業展HPはコチラ ▶ <https://www.shokuniku-sangyoten.jp>



## 肉のサステナビリティとイノベーション

会期 ● 2025年 3月11日(火) ⇒ 14日(金)

会場 ● 東京ビッグサイト 東7ホール 主催 ● 食肉産業展実行委員会  
後援 ● 農林水産省、厚生労働省ほか

同時開催

アジア最大級の食品・飲料総合展示会  
The 50th International Food and Beverage Exhibition  
**FOODEX JAPAN 2025**

食肉産業展東京事務局 ☎03-3663-2011

## ～今年の食肉業界を振り返る～ 動物疾病続く、生活防衛意識も継続

食肉業界の1年を回顧すると、今年も疾病からは逃れられなかった。豚熱については、2018年(平成30年)9月9日の岐阜県での発生以来、23都県で計94事例発生し、これまで約40・3万頭が殺処分となっており、24年は栃木、岩手、新潟、愛媛で発生が確認されている。また九州地方では、23年8月に佐賀県の飼養豚2農場で、九州で初めて発生。九州での発生リスクはかつてないほど高まっており、野生猪の監視の強化徹底、経口ワクチンの緊急的な散布などを行ってきた。そうした中で、今年6月には野生猪に豚熱の発生が確認された。

高病原性鳥インフルエンザについては、11月26日時点で9道県11事例発生し、約121・3万羽が殺処分の対象となっている。農水省は11月21日に緊急全国会議を開き、今後の対策強化を要請している。

また、ランピースキン病については11月6日、福岡県の乳用牛農場でわが国初の感染を確認。26日正午時点で、福岡県で9事例、熊本県で1事例発生を確認している。ワクチン接種については、福岡県の発生農場周辺20kmの範囲で21日から開始している。

これらの疾病防疫については、ワクチン接種のほか飼養衛生管理の徹底くらいしか対策がない。豚熱については野生猪、鳥フルについては渡り鳥と、発生要因が万全に管理できるものではなく、完全な撲滅までには長い年月を必要とするだろう。

今年は昨年へ続き、食料品、光熱費、物流費などの値上げに振り回された年でもあった。円安やウクライナ紛争、原産国での資材、原料、畜肉の高騰など、さまざまな要因があるが、来年へ向けても予断を許さない状況が続いている。

食肉加工メーカーも昨年へ続き、複数回の値上げを行ったが、まだ原料、諸経費の値上がり分を吸収してはいないといい、来年、さらなる値上げがあるか。

また、食肉加工メーカーでは物流2024年問題への対応も急いでいる。昨年、日本ハム・ソーセージ工業協同組合および日本ハム、伊藤ハム米久ホールディングス、プリマハム、丸大食品の大手4社が「SDGsへの貢献と持続可能な物流のための食肉加工業界取組宣言」を共同発表した。

さらに今年、日本ハム、伊藤ハム米久HD、丸大食

品、プリマハムのほか、日清食品チルド、日清ヨーク、明治、森永乳業、雪印メグミルクのチルド食品を取り扱う9社が持続可能なチルド食品物流を目指し、「チルド物流研究会」を発足。研究会発足に当たり、「今後、商品を安定的に供給し続けるには、これまで当たり前としてきた納品条件や商慣習の見直しが必要。トラックドライバーが運転以外に取られる時間を省き、本来の業務である配送にかかる時間を増やし、より働きやすい環境を整えていくことで、ドライバーを確保していく必要がある」と強調した。

前述したとおり、消費者の生活防衛意識の高まりで和牛消費が芳しくない。もともと牛肉は所得弾性値が高い食品だが、その中でも単価の高い和牛は「ぜいたく品」の位置付けだ。和牛のロイン系は輪をかけて不振で、「輸出にしか販路を見い出せない」との声もきかれる。

東京市場の和牛A5相場をみると、1月が2595円(前年同月比1・6%高)、2月が2578円(2・7%高)、3月が2530円(1・9%安)、4月が2494円(4・7%安)、5月が2468円(3・6%安)、6月が2380円(7・2%安)、7月が2353円(6・5%安)、8月が2302円(4・9%安)、9月が2405円(3・5%安)、10月が2471円(1・9%安)となっている。3月以降、各月とも前年を下回って推移した。これを受けて和子牛相場もダウンしており、生産基盤の脆弱化が懸念されるところだ。

流通統計をみると和牛雌牛のと畜頭数が増加しており、家畜改良事業団が発表している牛個体識別記録からは和牛雌の飼養頭数減少がみて取れる。農水省では前年に続き、6年度補正予算で「和牛肉需要拡大緊急対策事業」を打ち出しているが、その成果が上がることに期待したい。



一方で、牛肉から消費がシフトしたとされる豚肉、鶏肉の家計調査報告をみると、1～10月のうち豚肉は2月、3月、6月の3カ月は購入量が増加しているが、それ以外の月は減少。特に7月以降は4カ月連続で減少している。鶏肉は4月を除き、各月とも増加した。

これは牛肉から豚肉、さらに鶏肉へと、より安い食肉へと消費がシフトしているためとみられる。さらに豚肉の中でもスソ物とされる部位の切り落としに人気

あり、鶏肉ではムネ肉の消費量が伸びている。“より安い食肉”から“より安い部位”へのシフトもみられるわけだ。

景気は回復基調にあるといわれるが、実質賃金の上昇率が物価上昇率を上回らない限り、消費者の生活防衛意識は弱まらないものとみられる。今後の景気対策に期待したいところだ。

## ～ 24 年回顧「家計調査」～豚肉・鶏肉は支出増、牛肉の消費は伸び悩み

総務省統計局が公表した今年10月分までの家計調査報告(2人以上世帯=1世帯当たり・品目別)を振り返ると、肉類計および生鮮肉計の支出金額は両項目が共に1月、4月、7月に減少となり、それ以外の月では前年超えを記録した。

いずれも2022年から23年(いずれも年計)にかけて前年比で2%近くの増加となっていたが、10月の段階では、今年はさらに増加する可能性も高いとみられる。

1～10月の肉類計は8万230円(前年同期比0・8%増)、生鮮肉計は6万5113円(1・0%増)。畜種別にみると、牛肉は支出金額が1万6669円(0・2%減)、購入量が4486g(5・6%減)と、前年同様、両項目が共に減少した。

円安などの影響で依然として消費者の節約志向がみられ、牛肉の買い控えの傾向は相変わらず。100g単価が371・6円(20・1円高)と大幅に上昇しており、とりわけ和牛消費は伸び悩んだ。

豚肉は支出金額が2万7742円(0・4%増)、購入量が1万7980g(1・1%減)。100g単価は154・3円(2・2円高)と、大幅に高騰した前年の数字をさらに超えた。今年の豚価は、異例といわれた前年をも上回る水準で推移した月も多い。

鶏肉は支出金額が1万5411円(2・5%増)、購入量が1万5239g(4・7%増)と増え、牛肉や豚肉の価格上昇に伴う需要のシフトが見受けられた。なお、100g単価は101・1円(2・2円安)と低下している。

そのほか、加工肉全体の支出金額は1万5115円(0・1%減)とやや減少。このうちハムとベーコンは支出金額、購入量が共に前年を下回り、ソーセージも購入量は減少したが、支出金額は前年超えとなった。100g単価は、3品目の全てが前年に続いて上昇し、値上げの影響が分かる。

そのほか、調理食品は全ての月で前年を上回り、そのうちコロッケ、ハンバーグ、冷凍調理食品は常に前年以上をキープした。

## 【肉類通関速報・11月】計23万9269tで前年比7・4%増

財務省が18日に公表した11月の貿易統計速報によると、肉類の輸入通関量は合計23万9269t(前年同月比7・4%増)と前年同月を上回った。

主要国からの肉類輸入量をみると、米国からは4万1413t(5・1%減)と減少、EUからも2万3138t(5・2%減)と減少した。また、アジアからも6万5357t(0・8%減)と減少しており、そのうち中国は2万1062t(0・6%減)、韓国は143t(42・3%減)、ASEANは4万4143t(0・6%減)となった。

肉類通関速報 (単位：トン、%)

	数量	伸び率
米国	41,413	-5.1
EU	23,138	-5.2
アジア	65,357	-0.8
中国	21,062	-0.6
大韓民国	143	-42.3
ASEAN	44,143	-0.6
肉類計	239,269	7.4

## 農水省が都道府県に年末年始の家畜防疫対策の徹底を要請

農水省の消費・安全局長は16日、年末年始および旧正月の時期における家畜防疫対策の徹底について、各都道府県知事に向けて通知を発出した。

これから年末年始および旧正月(来年1月29日)の時期を迎え、人や物の動きが一層活発になることが見込まれる。農水省では、入国者の携帯品検査や国際郵便物の検査などの水際対策を強化することとしているが、併せて、農場における病原体の侵入防止対策の徹底および疾病発生時における円滑な防疫措置を講じる体制の確保が重要である。

これらを踏まえ、農水省は、①畜産関係者らの海外渡航の自粛など②農場における病原体侵入防止対策の徹底③飼養家畜の健康観察、異状を認めた場合の早期通報の徹底④休暇期間中における疾病の発生に備えた事前準備—について、関係機関、市町村、関係団体などと連携し、生産者らへの指導とともに、防疫措置に必要な体制を確保し、疾病の発生予防およびまん延防止に万全を期すよう要請した。

## 双日、ビナミルクグループと ベトナム最大級の牛の食肉加工工場の稼働を開始

双日(株)(東京都千代田区、藤本昌義社長)は、グループ会社のJapan Vietnam Livestock Co., Ltd.(JVL)を通して、17日にベトナム・ビンフック省タムダオ地区で、同国最大級となる牛の食肉加工工場の稼働を開始した。

高度に衛生管理された環境下で牛肉の冷蔵加工を行うベトナム初の工場で、将来的には年間約1万tの牛肉製品の出荷を目指すとしている。2025年3月には、工場の隣接地で農場の稼働を予定しており、肥育から加工・販売までの一貫体制で、良質なベトナム国産牛肉製品を安定的に供給し、食文化の発展に寄与するとしている。

ベトナムの食肉市場は現状、豚および鶏の消費が多く、牛肉の年間消費量は約50万t(日本は約100万t)にとどまり、流通する牛肉の多くは常温で加工・輸送され、伝統的な市場で販売されている。今後は、さらなる人口増加と所得水準の向上により、牛肉消費量の増加が見込まれ、経済成長に伴う消費者の購買行動の多様化により、冷蔵環境で衛生管理された良質な国産牛肉の需要拡大が予想される。

同社は、21年9月にベトナムの最大手乳業メーカーのVietnam Dairy Products JSC(ビナミルク)のグループ会社であるVietnam Livestock Corporation



JSCとともにJVLを設立し、牛肉の畜産事業に取り組んでいる。22年からテストマーケティングとして日本産牛肉の輸入・販売を開始し、23年からはベトナム国内の協力工場加工した国産牛肉製品をスーパーマーケットや飲食店などで販売している。

今回稼働を開始した工場は、年間約3万頭の食肉処理・加工が可能で、将来的には、牛肉製品の生産量約1万tを目指している。生産された製品は、同社がベトナムで展開している4温度帯に対応した物流センターなどで適切に管理・配送され、同社グループの業務用食品卸最大手であるDaiTan Viet Joint Stock Companyの得意先である中高級クラスのホテルや飲食店などへの販売も予定されている。

## WDI、スペイン“チュレタ”の名店「Casa Julian」とライセンス契約

国内外にレストランを展開する㈱WDI JAPAN(東京都港区、清水謙社長)は、世界の食通が集うスペインの田舎町“トロサ”に店を構えるチュレタ(骨付きステーキ)の名店「Casa Julian」(以下「カサフリアン」)の日本における店舗展開のライセンス契約をJumati BAT S.L.U.及びMatias Gorrochategui Casa Julian Tolosa S.L.U.(本社=スペイン バスク州、シャビエル・ゴロチャテギ社長)と締結した。現在、東京都心部・90坪規模で物件を精査しており、2026年までの開業を計画している。

同店は、グルメで知られる美食の地、スペイン北東部バスク地方の3大名物料理の一つとされている、厳選した豊熟な経産牛を厚切りでカットし、海塩をたっぷり振りかけ、キューバ産の炭火で焼き上げるステーキ「チュレタ」を看板メニューに掲げるレストラン。サン・セバスティアンから車で約30分の山間と、決して交通の便が良いとはいえないロケーション、かつ日中は3



時間だけの開店ながらも、世界中の食通や旅行者が足を運ぶ名店として知られる。

同社は創業当初から「ダイニングカルチャーで世界をつなぐ」を企業理念として、世界のさまざまな国と地域で育まれた“食文化”を担い、伝道師の役割を果たすことを使命とし、このほどの同店の日本展開により、「チュレタ」という食文化を通じ、新たな「しあわせが出逢うテーブル。」をつくり続けていくとしている。

## 日本食肉流通センターが来年1月に研修会、牛カット規格などテーマに

公益財団法人日本食肉流通センターは来年1月30日、同センター(川崎市川崎区東扇島24)のG棟3階大会議室で、令和6年度第3回研修会を開催する。

演題は①食肉メーカーからみる「牛カット規格」の現状と今後の課題について(講師=伊藤ハム米久ホールディングス、田代俊文氏)②そ族(ねずみ)の基礎知識と日本食肉流通センター(川崎)事例(アース環境サービス)。そのほか、同センターが牛豚コママーシャル規格の規格書・動画のリニューアルについて説

明する。時間は14~16時(終了予定)。

研修会は、川崎会場・大阪会場のほか、Zoomでネット参加もできる。参加希望者はセンターHP(URL <http://www.piif.jmtc.or.jp>)から「参加申込書」をダウンロードし、Excelファイルのまま担当者までメール添付送信する。申し込みの締め切り 来年1月23日16時まで。詳しい問い合わせは同センター、(川崎)業務部電話044(266)1172、大阪事業部06(6614)0001まで。

## さんわグループが町内の公立小中学校に鶏肉を寄贈、食育活動も実施

名古屋コーチンのパイオニアである㈱さんわコーポレーション(愛知県海部郡大治町、古川翔大代表)を中核とするさんわグループは、経営理念の一つに「社会との調和」を掲げており、従業員自ら参加し、鶏肉の寄贈や食育イベントなど社会貢献を行っている。2016年から、グループの本社所在地である大治町の

公立小中学校に鶏肉寄贈と食育を開始し、10年目となる2025年は1月29日の給食食材として、4校に国産鶏モモ肉を寄贈し、同日、町立大治小学校2年生の児童を対象に食育活動を行う。なお、1月23日、大治町役場で目録贈呈式を開催する。

## 中国、農業農村部、豚肉市況と牛肉・生乳価格下落に関し見解を公表

中国農業農村部はこのほど、国务院新聞弁公室主催のメディア向け定例会「第3四半期農業農村経済状況の紹介会」で、豚肉の市況と肉牛および乳牛産業に対する救済措置について、記者からの質問に答える形で見解を示した。記者からの質問は、①価格が上昇に転じた豚肉の市況および第4四半期の市況に関する見解②価格の下落により多くの牛飼養農家が赤字に陥っている肉牛農家および酪農家に対する措置についての見解。

中国農業農村部党組織成員の李敬輝氏は、「豚肉産品は国民の関心が高い食品」と述べた後、市況への見解および今後の市況安定化に向けた取り組みについて次のとおり回答した。

1. 農業農村部の調査によれば、2024年9月の豚肉価格は8月に比べて3.2%下落し、それまで連続していた豚肉価格の上昇は5カ月で打ち止めとなり、10月以降も小幅な下落が続いている。この理由は、上半期に生体豚の飼養頭数が増え出荷が増加したことにある。これに対して農業農村部は養豚企業、業界団体および専門家と協議を重ねた。今後、豚肉消費の増加時期に入ることから豚肉価格が大きく下落する可能性は低く、平均すれば豚1頭当たりの利益を確保することができるとの見方で一致している。

注意を要することは、今年に入って母豚の生産効率も上昇し続けていることである。子豚の成長速度も速くなっており、出荷までの期間を6カ月とすると、現在飼育している豚が出荷されるのは来年の旧正月の後、すなわち豚肉消費が落ち込む時期に重なることが予想され、その際は豚肉価格が下落する可能性がある。生産の周期に十分な注意が必要である。

2. 今後、市況の安定化に向け、生産量と市場ニ-

ズのバランスを取ることが極めて重要である。農業農村部では引き続き、①需要動向の注視と観測結果に基づく速やかな指導②各地方行政レベルにおける飼養頭数に対する監督③疾病に対する指導の強化を行う。秋冬は豚が病気に罹患しやすい時期であり、出産、肥育、輸送、と畜の各工程で消毒を徹底し疾病を予防、かつ、疾病発生時には速やかに対処する。

同農村部の張興旺副部長は、「この質問は今年農業農村部にとって一番重要な問題であり、かつ、最も困難な課題である」と述べた後、次のとおり回答した。

1. 価格の下落により多くの牛飼養農家が赤字に陥っているというのは、中国の肉牛産業が今後健全に発展できるのか、ということに関わる問題である。昨年から続く牛肉価格の下落に対して多方面で多くの取り組みを行ってきた結果、最近では過剰生産のさらなる拡大は抑えられつつあり、価格も上昇傾向がみられ、赤字状況の改善が図られつつある。農村において、肉牛および酪農の問題が突出していることに対し、生産コストを下げるための取り組み、金融支援の強化など、農業農村部はあらゆる手段を講じて牛飼養農家を支援してきた。24年9月に「肉牛乳牛生産の安定化に関する通知」を発出した後、主要生産地である内モンゴルや新疆ウイグル自治区などの省でも積極的な取り組みが行われ、牛の飼養に対する補助金や生乳の加工(粉末化)に対する補助金などが出されたことにより、牛飼養農家の問題は緩和されつつある。

2. 今後も「五つの強化」を中心に各種措置の確実な実施を進める。「五つの強化」は①生産動向の監視②母牛の生産効率・繁殖効率の向上と母牛群の構成の適正化③飼料の供給保障④金融面での支援⑤技術指導—である。(農畜産業振興機構)

## [POS ランク 11 月ベーコン製品] 「朝のフレッシューフベーコン」 首位

(株)KSP—SPが全国食品スーパーマーケットから独自に収集した11月POS/ベーコン製品売れ筋ランキングによると、伊藤ハム「朝のフレッシューフベーコン」(34g×3)が首位だった。

2位は伊藤ハム「朝のフレッシューフベーコン」

(34g×4)、3位はプリマハム「スマイルUP!ーフベーコン」(34g×4)、4位は米久「原形ベーコンブロック」(168g)、5位はプリマハム「切落し角切りベーコン」(250g)だった。対象店舗1043店舗の総販売金額は3億809万6606円。

## 【関東の輸入豚肉現物相場】C、Fともに引き続きベリー中心

【フローズン】外食需要が盛り上がる時期であり、また引き続き量販店などでは解凍スライス品向けの需要も強く、ベリー等の荷動きは堅調に推移している。ただ、チルドポークの需給が落ち着いてきたこともあり、全体的な荷動きとしてはそれほど活発ではない。依然として在庫水準は高い。

【チルド】北米からの入船スケジュールの乱れにより、遅れていた玉が入ることで数量が一気に増えるケースもみられる。また、全体的な荷動きは一時期に比べると鈍化しているものの、需給自体はそれなりに締まった展開が続いている。引き続き荷動きの中心となっているのはベリーやロインといったアイテムである。

輸入豚肉現物相場(関東仲間冷蔵庫渡し)

		円/キロ、税抜き		
輸入元	部位	相場	気配	
フローズン	米国産	クッションミート	730中心	→
		テンダーロイン	850中心	→
	カナダ産	ショート・ボックス	780中心	→
		ウデ	750中心	→
	デンマーク産	モモ	750中心	→
		ベリー	910中心	→
		カラー	880中心	→
	フランス産	ロインMM	860中心	→
		テンダーロイン	860中心	→
	チルド	米国産	シートベリー	900中心
カタローズ			880中心	→
ロイン(FLON)			780中心	→
CCロイン			780中心	→
カナダ産		ヒレ(船便)	1,050中心	→
		山付ベリー	1,200中心	→
		ボックス	820中心	→
		テンダーロイン	1,100中心	→
	ベリー	1,150中心	→	

## 【関東の国産豚肉現物相場】Cはバラなど堅調、Fは締まった需給続く

前週後半にはやや軟調な展開となっていた枝肉相場だが、今週に入って再び上昇しており、年末に向けた手当てもピークを迎えている。引き続きバラやカタローズを中心に堅調な荷動きが続いており、ロイン系にも引き合いがみられる。冬休みを前にウデやモモなど、スソ物の荷動きについては一時期に比べると鈍っているものの、全体的に動きは良く、荷余り感はみられない。スペアリブも動いている。

フローズンも全体的に堅調な荷動きが続いている。依然として在庫

量が少ないため、需給は締まった展開となっている。特にバラやローズといった中部位には逼迫感ひっばくがみられる。

関東の国産豚カット肉相場

生鮮物		冷凍物	
部位	相場	部位	相場
カタローズ	1,050~1,100	カタローズ	880~930
ウデ	720~760	ウデ	660~720
ローズ	980~1,050	ローズ	880~930
バラ	1,080~1,180	バラ	980~1,030
モモ	730~780	モモ	680~730
ヒレ	980~1,050	ヒレ	880~920

## 【POS ランク 11 月焼豚製品】「燻工房 焼豚切り落とし」が首位

(株)KSP-SPが全国食品スーパーマーケットから独自に収集した11月POS/焼豚製品売れ筋ランキングによると、伊藤ハム「燻工房 焼豚切り落とし」(88g)が首位だった。

2位はシジシージャパン「焼豚スライス 4枚

入」(56g)、3位は日本ハム「もう切ってますよ!焼豚」(56g)、4位は伊藤ハム「ラーメン山頭火監修チャーシュー」(75g)、5位は伊藤ハム「焼豚ブロック」(300g)だった。対象店舗1043店舗の総販売金額は9333万2784円。

## ベーコン製品11月 POS売れ筋品目 ベストランキング月次

出典:KSP-POS 地区:全国、業態:全国食品スーパーマーケット、期間:2024年11月 対象店舗数:1,043店舗 品目合計:3億809万6,606円

順位	メーカー名 / アイテム名	金額	数量	平均価格	金額シェア	数量シェア	販売店率
1	伊藤ハム 朝のフレッシュハーフベーコン 34g×3	26,269,265	108,351	242.5	8.5	9.6	49.8
2	伊藤ハム 朝のフレッシュハーフベーコン 34g×4	25,356,117	87,751	289.0	8.2	7.7	35.4
3	プリマハム スマイルUP!ハーフベーコン3連 35g×3	17,401,564	78,824	220.8	5.7	7.0	38.7
4	米久 原形ベーコンブロック 168g	16,553,281	52,284	316.6	5.4	4.6	41.9
5	プリマハム 切落し角切りベーコン 250g	14,068,068	37,841	371.8	4.6	3.3	57.4
6	丸大食品 いつも新鮮ハーフベーコン 33g×3	13,971,159	64,288	217.3	4.5	5.7	28.0
7	プリマハム スマイルUPHベーコン 35g×4	12,893,244	45,766	281.7	4.2	4.0	19.4
8	シジシージャパン Vパックベーコン 136g	8,855,294	31,279	283.1	2.9	2.8	25.3
9	イオントップバリュ TVBP ハーフベーコン 40g×4	8,542,118	33,560	254.5	2.8	3.0	10.2
10	丸大食品 いつも新鮮ハーフベーコン 31g×4	7,455,207	26,382	282.6	2.4	2.3	19.4
11	プリマハム ハーフベーコン4連 148g	7,425,174	30,244	245.5	2.4	2.7	5.1
12	プリマハム ベーコンブロック 215g	7,392,404	22,026	335.6	2.4	1.9	24.6
13	信州ハム グリーンマークハーフベーコン 60g	5,997,882	21,717	276.2	2.0	1.9	60.1
14	シジシージャパン 断然お得ベーコン 37g×4	5,898,948	21,053	280.2	1.9	1.9	16.1
15	日本ハム 彩りキッチンハーフベーコン 32g×3	4,289,157	17,175	249.7	1.4	1.5	9.3
16	丸大食品 たっぷり使えるベーコン切り落とし 200g	4,223,696	13,121	321.9	1.4	1.2	29.4
17	伊藤ハム 燻製ベーコン ブロック 220g	3,926,595	10,714	366.5	1.3	0.9	23.9
18	イオントップバリュ TVBP ブロックベーコン 180g	3,841,921	15,100	254.4	1.3	1.3	7.5
19	伊藤ハム 朝のフレッシュお料理ベーコン 40g	3,725,478	18,384	202.7	1.2	1.6	33.8
20	プリマハム 厚切りベーコン 120g	3,334,374	10,899	305.9	1.1	1.0	37.0
21	伊藤ハム NVベーコンスライス 170g	2,563,780	8,005	320.3	0.8	0.7	11.1
22	米久 原形ベーコン切り落とし 500g	2,314,612	4,601	503.1	0.8	0.4	6.6
23	丸大食品 ブロックベーコン 150g	2,287,935	7,003	326.7	0.7	0.6	14.7
24	鎌倉ハム富岡商会 熟成ベーコン 81g	2,251,203	6,112	368.3	0.7	0.5	14.6
25	プリマハム ぐらし良好 ベーコン4連 35g×4	2,169,782	7,337	295.7	0.7	0.7	4.2
26	プリマハム ざく切りベーコン 180g	2,033,128	6,406	317.4	0.7	0.6	19.1
27	米久 シュリンクベーコン 155g	1,972,256	7,496	263.1	0.6	0.7	10.6
28	米久 原形ベーコンブロック 220g	1,957,582	6,548	299.0	0.6	0.6	5.0
29	プリマハム ベーコンブロック 170g	1,916,184	5,702	336.1	0.6	0.5	10.6
30	シジシージャパン Vパック厚切りベーコン切り落とし 110g	1,796,860	6,104	294.4	0.6	0.5	19.1
31	伊藤ハム 燻工房ベーコン切落し95g	1,795,858	6,528	275.1	0.6	0.6	21.3
32	フードリエ 角切りベーコン 235g	1,703,061	4,345	392.0	0.6	0.4	14.5
33	フードリエ ブロックベーコン 80g	1,696,339	8,344	203.3	0.6	0.7	22.8
34	信州ハム 軽井沢熟成ベーコン 110g	1,684,297	4,570	368.6	0.6	0.4	9.2
35	プリマハム 切り落としベーコン 200g	1,667,902	4,778	349.1	0.5	0.4	13.8
36	丸大食品 お料理ベーコン 150g	1,603,591	5,584	287.2	0.5	0.5	11.5
37	日本ハム 彩りキッチンハーフベーコン 32g×4	1,565,055	5,146	304.1	0.5	0.5	8.6
38	伊藤ハム ベーコンスライス	1,560,257	6,018	259.3	0.5	0.5	2.1
39	丸大食品 切落しベーコン 130g	1,551,689	5,240	296.1	0.5	0.5	15.8
40	米久 原型ベーコンブロック 200g	1,541,252	4,238	363.7	0.5	0.4	3.5
41	プリマハム スライスベーコン 31g×3	1,500,555	7,571	198.2	0.5	0.7	5.9
42	プリマハム らくらくお料理ベーコン 63g	1,497,396	6,715	223.0	0.5	0.6	19.3
43	プリマハム ベーコンブロック 500g	1,476,338	2,340	630.9	0.5	0.2	2.9
44	プリマハム お徳用ベーコン 80g	1,468,525	7,160	205.1	0.5	0.6	16.4
45	日本ハム リッチベーコン3連 49g×3	1,461,359	3,180	459.6	0.5	0.3	18.5
46	プリマハム プリマベーコンブロック 180g	1,460,505	5,060	288.6	0.5	0.5	5.3
47	シジシージャパン 適量適価 ベーコン 41g	1,440,759	13,709	105.1	0.5	1.2	20.1
48	伊藤ハム 朝のフレッシュ糖質0塩分カットベーコン 34g×3	1,392,258	5,342	260.6	0.5	0.5	17.4
49	東北日本ハム みんなの食卓ベーコン 55g	1,375,100	6,105	225.2	0.5	0.5	45.0
50	伊藤ハム コマベーコン 250g	1,317,032	3,760	350.3	0.4	0.3	6.4

## 焼豚製品11月 POS売れ筋品目 ベストランキング月次

出典:KSP-POS 地区:全国、業態:全国食品スーパーマーケット、期間:2024年11月 対象店舗数:1,043店舗 品目合計9,333万2,784円

順位	メーカー名 / アイテム名	金額	数量	平均価格	金額シェア	数量シェア	販売店率
1	伊藤ハム 燻工房 焼豚切り落とし 88g	9,737,270	34,254	284.3	10.4	10.6	55.5
2	シジシージャパン 焼豚スライス 4枚入 56g	8,090,786	37,601	215.2	8.7	11.6	24.5
3	日本ハム もう切ってますよ! 焼豚 135g	7,980,705	27,850	286.6	8.6	8.6	70.9
4	伊藤ハム ラーメン山頭火監修チャーシュー 75g	7,021,743	23,860	294.3	7.5	7.4	54.7
5	伊藤ハム 焼豚ブロック 300g	5,268,075	12,821	410.9	5.6	4.0	27.1
6	日本ハム 三元豚使用切落し焼豚 100g	5,086,522	18,092	281.2	5.5	5.6	25.9
7	フードリエ 麵好亭 大判又焼 60g	4,700,901	16,071	292.5	5.0	5.0	36.2
8	丸大食品 火の匠焼豚 230g	3,256,644	7,698	423.1	3.5	2.4	39.7
9	フードリエ 麵好亭 焼豚 50g	3,241,890	15,907	203.8	3.5	4.9	27.3
10	丸大食品 こだわり黒のチャーシュー 45g	3,005,120	14,216	211.4	3.2	4.4	40.9
11	シジシージャパン 大判厚切り焼豚 100g	2,246,809	6,649	337.9	2.4	2.1	16.7
12	伊藤ハム 麵に具一っ!! 焼豚スライス 40g	2,228,972	10,009	222.7	2.4	3.1	11.0
13	米久 御殿場高原 パラ焼豚切落し 120g	1,810,732	6,347	285.3	1.9	2.0	17.6
14	菊水 菊水 秘伝のチャーシュー 60g	1,783,480	6,167	289.2	1.9	1.9	5.9
15	プリマハム 切り落とし焼豚 145g	1,569,787	5,601	280.3	1.7	1.7	25.5
16	伊藤ハム 焼豚 50g	1,565,521	8,047	194.6	1.7	2.5	6.2
17	プリマハム 焼豚屋厚切り焼豚切落し 130g	1,515,097	5,594	270.8	1.6	1.7	15.7
18	関本製麵製粉工場 関本製麵 厚切り和豚もちふたチャーシュー 72g	1,482,761	3,617	409.9	1.6	1.1	6.2
19	シジシージャパン Vバックバラ焼き豚切落し 115g	1,363,556	4,376	311.6	1.5	1.4	14.2
20	プリマハム 焼豚 200g	1,043,597	2,626	397.4	1.1	0.8	12.7
21	フードリエ 麵好亭 大判厚切り又焼 50g	1,020,353	3,963	257.5	1.1	1.2	6.3
22	フードリエ 厚切りバラ焼豚 80g	1,009,768	3,793	266.2	1.1	1.2	20.7
23	伊藤ハム 焼豚一番 540g	937,820	1,226	764.9	1.0	0.4	10.8
24	伊藤ハム 旨味又焼 50g	898,598	3,986	225.4	1.0	1.2	7.5
25	伊藤ハム 燻工房焼豚切り落とし 74g	839,989	3,172	264.8	0.9	1.0	9.6
26	信州ハム とろ火煮豚 200g	778,608	1,317	591.2	0.8	0.4	7.3
27	伊藤ハム しっかりとやわらか焼豚 310g	754,264	1,106	682.0	0.8	0.3	9.6
28	丸大食品 具のっけ亭 厚切りチャーシュー 80g	696,454	2,375	293.2	0.8	0.7	6.2
29	プリマハム ラーメンが旨くなるバラ又焼 60g	604,287	3,308	182.7	0.7	1.0	8.1
30	伊藤ハム 直火焼豚 260g	577,712	1,286	449.2	0.6	0.4	5.0
31	フードリエ 麵好亭 厚切り焼豚 50g	572,479	2,692	212.7	0.6	0.8	4.0
32	伊藤ハム 焼豚ブロック 冷蔵 158g	531,879	1,853	287.0	0.6	0.6	7.5
33	薩摩ファームプロスト 薩摩Fプロスト 焼き豚 スライス 100g	528,746	1,234	428.5	0.6	0.4	1.4
34	丸大食品 本焼工房 切れてる焼豚 155g	490,962	1,723	285.0	0.5	0.5	6.2
35	日本生活協同組合連合会 COOP 直火焼き肩ロース焼豚スライス 90g	459,892	1,381	333.0	0.5	0.4	3.5
36	シジシージャパン Vバックゴールド肩ロースチャーシュー 230g	449,788	790	569.4	0.5	0.2	5.4
37	ケルン ケルン 味染みとろと厚切りチャーシュー 2枚	437,915	1,392	314.6	0.5	0.4	5.2
38	寿がきや食品 寿がきや食品 Sugakiyaチャーシュー 31g	424,438	1,365	310.9	0.5	0.4	6.1
39	米久 焼豚ブロック 180g	396,735	1,329	298.5	0.4	0.4	5.8
40	伍魚福 チャーシューとん兵衛 250g	386,828	459	842.8	0.4	0.1	5.1
41	南日本ハム つるし焼豚 300g	377,036	700	538.6	0.4	0.2	2.6
42	ひまわり食品 ひまわり食品 豚バラチャーシュースライス	370,317	1,007	367.7	0.4	0.3	0.9
43	タケダハム つるし焼豚切り落とし 210g	352,068	771	456.6	0.4	0.2	1.4
44	鎌倉ハム富岡商会 鎌倉煮 和風豚角煮醤油味 162g	341,989	623	548.9	0.4	0.2	6.6
45	伊藤ハム しっかりとやわらか焼豚 490g	338,549	342	989.9	0.4	0.1	2.9
46	伊藤ハム らーめん山頭火監修チャーシュー 70g×4	333,430	370	901.2	0.4	0.1	1.1
47	丸大食品 パバっと切り落とし焼豚 85g	320,484	1,222	262.3	0.3	0.4	5.9
48	日本ハム 一風堂監修チャーシュー 56g	274,301	1,041	263.5	0.3	0.3	4.7
49	芳味 ベリーチャーシュースライス 80g	212,086	535	396.4	0.2	0.2	1.3
50	伊藤ハム XJモモ焼豚 200g	206,234	500	412.5	0.2	0.2	4.5

## 東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数

[東京食肉卸売市場] 12月18日  
枝肉卸売価格(瑕疵除く)(頭、1kg当たり円、税込み)

◇牛生体		5	4	3	2	1	
和牛	雌 A	高値	3,537	2,903	2,631	-	-
		安値	2,593	2,490	2,388	-	-
		平均	2,930	2,608	2,550	-	-
		頭数	67	28	8	-	-
	雌 B	高値	-	2,488	-	-	-
		安値	-	2,436	-	-	-
		平均	-	2,457	2,163	-	-
		頭数	-	3	1	-	-
	去 A	高値	3,297	2,691	2,551	-	-
		安値	2,465	2,474	2,395	-	-
		平均	2,758	2,584	2,504	-	-
		頭数	142	53	4	-	-
去 B	高値	-	-	-	-	-	
	安値	-	-	-	-	-	
	平均	-	2,472	2,375	-	-	
	頭数	-	1	1	-	-	
乳牛	雌 B - 頭	平均	-	-	-	-	
	雌 C - 頭	平均	-	-	-	-	
	去 B - 頭	平均	-	-	-	-	
	去 C - 頭	平均	-	-	-	-	
交雑牛	雌 B	平均	-	1,888	1,691	1,608	-
		頭数	-	8	13	10	-
	雌 C	平均	-	-	1,629	-	-
		頭数	-	-	3	-	-
去 B	平均	-	-	1,784	1,611	-	
	頭数	-	-	12	5	-	
去 C	平均	-	-	1,838	1,570	-	
	頭数	-	-	1	2	-	

	牛	豚	搬入牛	搬入豚	その他
と畜	430	1,012	-	(競り) (相対)	
売買	430	803	338.0	-	19 51

◇牛搬入		5	4	3	2	1
和 雌	A	2,779	2,025	1,349	1,302	-
	B	2,541	2,028	1,261	1,101	967
和 去	A	2,688	2,520	2,267	-	-
	B	-	-	2,440	-	-
乳 雌	B	-	-	-	864	811
	C	-	-	-	815	811
乳 去	B	-	-	-	1,174	-
	C	-	-	-	-	-
交 雌	B	2,053	1,879	1,731	1,550	-
	C	-	-	1,643	1,526	-
交 去	B	-	1,932	1,816	1,620	-
	C	-	-	1,657	1,526	-

◇豚		[極上]	[上]	[中]	[並]	[等外]
生体	高値	865	853	802	767	666
	安値	704	670	662	606	356
	平均	736	715	704	671	477
	頭数	( 8)	( 227)	( 315)	( 122)	( 131)
搬入競り	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
	頭数	( -)	( -)	( -)	( -)	( -)
搬入相対	高値	-	-	-	-	475
	安値	-	-	-	-	324
	平均	-	-	-	-	436
	頭数	( -)	( -)	( -)	( -)	( 19)

[大阪食肉卸売市場] 12月18日  
枝肉卸売価格(生体)(1kg当たり円、税込み) [ ] は豚規格

	5 [極上]	4 [上]	3 [中]	2 [並]	1 [等外]
和 雌 A	2,775	2,493	2,239	-	-
(頭数)	( 14)	( 3)	( 1)	( -)	( -)
B	-	2,361	-	-	-
(頭数)	( -)	( 3)	( -)	( -)	( -)
和 去 A	2,733	2,407	2,257	1,836	-
(頭数)	( 34)	( 10)	( 1)	( 1)	( -)
B	2,527	2,427	-	-	-
(頭数)	( 1)	( 2)	( -)	( -)	( -)
乳 去 B	-	-	-	1,116	-
交雑雌 B	-	1,966	1,666	1,480	-
C	-	1,815	1,682	-	-
交雑去 B	2,016	1,847	1,689	1,475	-
C	-	1,895	1,692	1,620	-
豚	-	510	476	402	477

[全国と畜概算頭数]  
農水省統計部発表 (頭)

	12月18日	12月17日	(12月累計)
豚	73,400	72,700	907,300
成牛計	5,490	5,430	71,930
和牛雌	1,370	1,360	17,780
和牛去勢	1,490	1,380	20,970
乳牛雌	870	880	9,360
乳牛去勢	580	590	7,030
交雑雌	600	550	7,800
交雑去	580	670	8,880

[去勢牛 B3・2 規格 枝肉取引価格] 12月18日

	1,771 円	(前日 1,718 円)
東京		
大阪	1,581 円	(前日 1,691 円)

[豚・全農建値] 12月18日

上	中	取引頭数	市況
693 円	675 円	1,367 頭	急伸

と畜	牛 145 頭	豚 226 頭	牛概況	もちあい
売買	牛 136 頭	豚 67 頭	豚概況	続落

## 各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場

[主要市場豚枝肉卸売価格] 12月18日 (1kg当たり円、税込み)

	上加重 (前日)	中加重 (前日)	と畜	上場	市況
北海道 [セ]	648 (626)	- (-)	6,270	-	上伸
仙台 [中]	622 (652)	535 (549)	600	149	反落
宇都宮 [地]	725 (-)	691 (-)	1,834	130	急反発
茨城 [地]	692 (673)	670 (650)	1,430	683	続伸
群馬 [地]	694 (672)	618 (616)	2,645	500	続伸
さいたま [中]	680 (672)	659 (649)	287	287	続伸
東京 [中]	715 (694)	704 (678)	1,012	803	急伸
横浜 [中]	686 (662)	663 (646)	666	660	続伸
山梨 [地]	639 (656)	594 (629)	214	171	下押し
浜松 [地]	646 (645)	593 (591)	278	32	もちあい
名古屋 [中]	659 (652)	635 (623)	983	200	上伸
京都 [中]	- (654)	- (621)	-	-	休市
大阪 [中]	510 (532)	476 (499)	226	54	続落
神戸 [中]	- (661)	- (675)	175	-	上場なし
岡山 [地]	636 (647)	637 (652)	303	349	下押し
広島 [中]	612 (609)	576 (569)	248	109	もちあい
福岡 [中]	643 (630)	608 (597)	562	174	続伸

注：北海道はホクレン大卸売価格で、前日の全道と畜頭数。

[日本食肉流通センター] 12月11日～12月17日  
豚カット肉 [I] (1kg当たり円、税込み、重量kg)

◇首都圏 総重量 1,833,597 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,188	1,269	1,350	1,281	88,839
うで	745	810	850	809	151,852
ロース	1,063	1,240	1,266	1,193	151,666
ばら	1,242	1,335	1,404	1,334	188,117
もも	745	768	810	778	221,870
ヒレ	1,079	1,267	1,326	1,228	12,631
セット	975	1,034	1,077	1,036	1,018,622

◇近畿圏 総重量 847,736 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,210	1,313	1,381	1,309	74,889
うで	731	753	810	754	128,846
ロース	1,096	1,220	1,268	1,204	115,613
ばら	1,197	1,312	1,426	1,317	144,902
もも	707	728	778	728	186,699
ヒレ	1,183	1,217	1,314	1,234	12,234
セット	945	983	1,050	995	184,553

[食鳥正肉日経相場] 12月17日  
荷受売値平均値 (kg当たり円、税抜き)

◇東京 (7社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	687	731	849	156
ムネ	370	405	513	127

◇大阪 (3社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	686	753	1,010	10
ムネ	380	439	570	9

[農水省統計情報部食鳥市況] 12月17日  
kg当たり円、税抜き

	モモ肉	ムネ肉	手羽ト	手羽キ	ササミ
高値					
安値					
平均					

17日分は20日掲載

※日本食肉流通センター：①数値はすべて記載日中間（1週間分）に収集した累積データをもとに算定しており、直近1週間の状況を示している。②重量ベースでみた価格の分布。代表値は「重量中央値」であり、参考値として「第1四分位値」「第3四分位値」「刈込み平均値」を算定。③収集した取引価格データ（単価・重量）を単価の低いものから順に並べ替えた上で取引重量を累積し、総取引重量のちょうど50%に位置する単価を「重量中央値」。最低価格から順に累積したデータを4等分し、最初の境界に位置する単価を「第1四分位値」3番目の境界に位置する単価を「第3四分位値」という。「刈込み平均値」は、第1四分位と第3四分位の間の重量ベースの平均値（加重平均値）。

食肉業界紙のパイオニア

# 食肉通信の 専門紙・誌と本

食肉業界のあらゆる情報を迅速・正確に伝えるべく、日刊、週刊、月刊の3紙を定期発行。食肉関連の情報を網羅した週刊「食肉通信」、日々のニュース速報に特化した日刊「食肉速報」、市場分析などテーマ性の高い情報を詳細に掘り下げる月刊「ミート・ジャーナル」を基幹媒体として、食肉に関する専門書籍を多数発行しております。

## ■業界動向がデータでわかる 数字でみる食肉産業

生産から流通、販売まで関連分野のデータを集積。B5判。年1回発行。

B5判 472頁 4,191円(送料別)

## ■畜産・食肉業界の動向大全 日本食肉年鑑

現状分析と将来の展望、戦略構築に必携の一冊。関係名簿、畜産・食肉需給の動向、食肉流通の動向、食肉加工品関係の売れ筋動向なども収録。年1回発行。

B5判 470頁 14,850円(送料別)

### ◆食肉販売&経営関連

## 銘柄牛肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄牛肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴など最新データを満載。

B5判 240頁 定価2,200円(送料別)

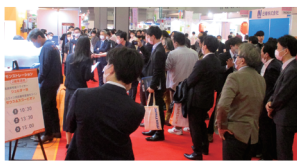
## 銘柄豚肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄豚肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴、輸出の状況など最新データを満載。

B5判 240頁 定価2,200円(送料別)

### ◆イベント

## ■国内で唯一、 最大級の食肉総合見本市



## 食肉産業展

食のグローバル化が目覚ましい発展を遂げる中で、和牛に象徴される日本独自の食文化を守り今後の成長を促すため、多彩な素材食品、加工技術、販売手法、管理システムを一堂に集めて提案いたします。

(HP) <https://www.shokuniku-sangyoten.jp/>

お申し込みは電話かFAXで  
お近くの食肉通信社まで

# 株式会社 食肉通信社

■大阪 〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48

TEL 06(6538)5505 FAX 06(6538)5510

■東京 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町18-1

TEL 03(3663)2011 FAX 03(3663)2015

■九州 〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12

TEL 092(271)7816 FAX 092(291)2995

## 週刊 食肉通信



食肉全般の行政、業界ニュースをはじめ、新製品や食肉店経営のページ、量販店・外食、食肉組合、食肉市場などのニュースのほか、週間・月間市況や全国の食肉市場の牛・豚肉相場、食鳥相場など、国内外の生産から商社、卸、小売まで広範な情報を掲載しています。わが国唯一の食肉専門紙。

発行は毎週火曜日、プランケット判8~12ページ、価格は年間25,000円(税・送料込)

## 日刊 食肉速報



食肉関連に関する行政、業界の動向をはじめ、国産(牛枝肉・部分肉、豚枝肉・部分肉、プロイラー)と輸入(米国産やカナダ産の牛肉・豚肉、豪州産牛肉など)の相場市況を毎日掲載するとともに、企業情報・企業倒産など日々の業界ニュースをお届けします。

発行は月曜日から金曜日、B5判14ページ、価格は年間82,080円(税・送料込) ※軽減税率対象

## 月刊 ミート・ジャーナル



食肉の流通チャネルが多様化する中で、その時々のもっとも話題性の高いテーマを多角的視野で捉え、現場をレポート分析。あわせて食肉・食肉製品など総業の製造・流通・販売の現場ですぐに役立つ技術情報などを掲載する月刊専門誌。

発行は毎月月上旬、B5判120~150頁、価格は年間23,100円(税・送料込)

### ◆教材&レポート等

## ■あなたの常識を強固にする 今さら聞けない肉の常識

平野正男 著  
鏡 晃 著

肉はなぜ赤いのか、しゃぶしゃぶがおいしい理由は?など66の常識をわかりやすく解説。

A5判 152頁 定価1,500円(送料別)

## ■知識を豊かにする

## 食肉用語事典〈新改訂版〉

日本食肉研究会編

昭和51年の初版から平成22年の新改訂版へと続く、定評のエンサイクロペディア。新訂正版は3,000語を採録。

A5判 506頁 定価7,000円(送料別)

## ■~食肉のプロフェッショナルを育てる~シリーズ

## 牛枝肉・牛部分肉の見方 牛肉の見方を簡単図解

牛枝肉・牛部分肉について、各方面のプロに幅広く取材し、「牛枝肉、牛部分肉のポイント」について分かりやすくまとめた待望の入門書。

B5判 90頁 定価3,000円(送料別)

### ◆ステーションナリー

## 食肉手帳 DIARY

毎年発行し好評をいただいている業界人必携の手帳がグレードアップ。機能性、食肉価格などの資料も充実し、日頃の業務をサポートします。名入れも可。

横9.4cm×縦14.5cm

定価990円 ※購入される冊数によって価格は変動します